

第30回全日本シニアバドミントン選手権大会要項

ー公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業ー

1. 主 催 公益財団法人 日本バドミントン協会

2. 主 管 愛媛県バドミントン協会

3. 後 援 愛媛県、愛媛県教育委員会、公益財団法人愛媛県体育協会、
(予定) 松山市、松山市教育委員会、砥部町、砥部町教育委員会

4. 期 日 平成25年11月15日(金)～18日(月)
11月15日(金) 開会式
11月16日(土) 競技開始(第1会場～第6会場)
11月17日(日) 競技開始(第1会場～第6会場)
11月18日(月) 競技開始(第1会場)

5. 会 場

第1会場	愛媛県武道館(12コート) 松山市市坪西町551(電話:089-965-3111)
第2会場	愛媛県総合運動公園体育館(12コート) 松山市上野町乙46(電話:089-963-3211)
第3会場	松山市総合コミュニティセンター体育館(12コート) 松山市湊町7-5(電話:089-943-8188)
第4会場	北条スポーツセンター体育館(10コート) 松山市大浦86-1(電話:089-993-1900)
第5会場	砥部町陶街道ゆとり公園体育館(10コート) 伊予郡砥部町千足400(電話:089-962-4600)
第6会場	松山市青少年センター体育館(6コート) 松山市築山町12-33(電話:089-943-3346)

6. 種 目	男子 30 歳以上 単・複	女子 30 歳以上 単・複	30 歳以上 混合複
	男子 35 歳以上 単・複	女子 35 歳以上 単・複	35 歳以上 混合複
	男子 40 歳以上 単・複	女子 40 歳以上 単・複	40 歳以上 混合複
	男子 45 歳以上 単・複	女子 45 歳以上 単・複	45 歳以上 混合複
	男子 50 歳以上 単・複	女子 50 歳以上 単・複	50 歳以上 混合複
	男子 55 歳以上 単・複	女子 55 歳以上 単・複	55 歳以上 混合複
	男子 60 歳以上 単・複	女子 60 歳以上 単・複	60 歳以上 混合複
	男子 65 歳以上 単・複	女子 65 歳以上 単・複	65 歳以上 混合複
	男子 70 歳以上 単・複	女子 70 歳以上 単・複	70 歳以上 混合複

【公開競技】

男子 75 歳以上 単・複 女子 75 歳以上 単・複 75 歳以上 混合複
※上記年齢は平成 25 年 4 月 1 日現在のものとする。

7. 競技規則 2012-2013 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
8. 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3 位決定戦は行わない。
9. 使用用器具 平成 25 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第一種検定合格水鳥球を使用する。
10. 参加資格 平成 25 年度（公財）日本バドミントン協会の登録会員で次のいずれかに該当する者。
 (1) 前年度本大会 各種目ベスト 16 以上の者。
 (該当種目に限らず 2 種目の参加を認める。)
 (2) (公財) 日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者。
 なお、参加者は (公財) 日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。
 ただし、平成 23 年度から平成 25 年度を猶予期間とし、平成 26 年度から完全実施する。
11. 組合せ (公財) 日本バドミントン協会指名の競技役員長（レフェリー）の指示の下、競技審判部長（デピュティレフェリー）及び愛媛県バドミントン協会役員との間で厳正に執り行う。
12. 参加制限 (1) 各都道府県の最低割当数は 6 名とする。
 (2) 各都道府県の割当数は平成 24 年度（公財）日本バドミントン協会登録区分一般登録数の 4 % とする。ただし、次の選手は割当数に含めない。
 ①前年度本大会、各種目ベスト 16 以上の選手。
 ②公開競技に出場する選手。
 (3) 1 選手の参加は 2 種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。
 (4) 参加申込状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる。
13. 参加料 1 人 1 種目につき 5,000 円とする。（複：10,000 円/1 組）
 参加料は、所属都道府県協会ごと一括して、申込締切までに次の口座に振込むこと。
14. 申込締切 平成 25 年 8 月 19 日（月）必着のこと。

15. 申込方法 同封の USB メモリーにある所定の申込書に必要事項を入力してから印刷を 3 部取り、各々を正・副・控として、正・副に各都道府県協会会長印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込締切までに次に送付すること。また、「選手名変更届け」、「同姓同名選手届け」の該当者がいる場合は、同様に送付すること。
なお、入力した USB メモリーは「申込書 (副)」と一緒に大会事務局へ送付願います。
(正) 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内
公益財団法人日本バドミントン協会 事務局 宛
(副) 〒790-0925 愛媛県松山市鷹子町 628-6 名智満 気付
第 30 回全日本シニアバドミントン選手権大会 事務局 宛
(控) 各都道府県協会にて保管すること
16. 宿 泊 別紙 (宿泊・弁当・交通のご案内) を参照のこと。
17. 着 衣 試合時の服装で色付着衣を使用する場合は (公財) 日本バドミントン協会の審査合格品とし、上衣の背面には明瞭に判断できる文字で都道府県名を明記すること。
18. 表 彰 (1) 各種目の優勝者に (公財) 日本バドミントン協会から金メダルを授与する。
(2) 各種目の準優勝者に愛媛県バドミントン協会から銀メダルを授与する。
(3) 各種目の第三位に愛媛県バドミントン協会から銅メダルを授与する。
(4) 各種目とも優勝～第三位には (公財) 日本バドミントン協会から賞状を授与する。
19. 大会事務局 〒790-0925 愛媛県松山市鷹子町 628-6 名智満 気付
第 30 回全日本シニアバドミントン選手権大会 事務局
電話 & F A X 089-976-7834 (平日の電話は 20 時以降に)
メール 30th-senior@mail.goo.ne.jp
20. 備 考 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
(2) 事故による応急処置は主催者側で行いますが、一切の責任は負いません。
参加者は健康保険証を持参すること。
(3) 参加者は各自でスポーツ傷害保険に加入すること。
(4) 他都道府県選手と組んで「複」に出場する場合は両方の都道府県から申し込むこと。
(5) 11 月 15 日 (金) の開会式終了後、同会場でレセプションを開催します。
(6) 本大会は敗者審判制 (線審のみ) を導入します。
(7) (公財) 日本バドミントン協会環境委員会からのお願い。
① ゴミの分別収集にご協力願います。
② 部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

第30回 全日本シニアバドミントン選手権大会 出場選手割当表

各都道府県別「選手割当数」
(平成24年度一般登録人数×4%) + 6人

ブロック	No.	都道府県名	平成24年度 一般登録者数	出場選手 割当数
1 北海道	1	北海道	2,818	119
2 東北	2	青森	129	12
	3	岩手	475	25
	4	宮城	1,701	75
	5	秋田	232	16
	6	山形	168	13
	7	福島	517	27
3 関東	8	茨城	871	41
	9	栃木	884	42
	10	群馬	829	40
	11	埼玉	2,544	108
	12	千葉	2,276	98
	13	東京	4,355	181
	14	神奈川	3,647	152
	15	山梨	467	25
4 北信越	16	新潟	2,392	102
	17	長野	499	26
	18	富山	686	34
	19	石川	1,819	79
	20	福井	733	36
5 東海	21	静岡	864	41
	22	愛知	4,539	188
	23	三重	959	45
	24	岐阜	951	45

ブロック	No.	都道府県名	平成24年度 一般登録者数	出場選手 割当数
6 近畿	25	滋賀	479	26
	26	京都	1,886	82
	27	大阪	4,423	183
	28	兵庫	2,866	121
	29	奈良	1,083	50
	30	和歌山	329	20
7 中国	31	鳥取	523	27
	32	島根	235	16
	33	岡山	454	25
	34	広島	556	29
	35	山口	886	42
8 四国	36	香川	1,483	66
	37	徳島	266	17
	38	愛媛	563	29
	39	高知	533	28
9 九州	40	福岡	1,596	70
	41	佐賀	813	39
	42	長崎	1,656	73
	43	熊本	1,292	58
	44	大分	990	46
	45	宮崎	170	13
	46	鹿児島	249	16
	47	沖縄	187	14
合 計			58,873	2,660